



## NPO 法人 L A C (ライフ・アクティブ・クラブ)

誰もが人として更に認められたい、評価されたい、日々充実した生活を送りたいと感じているのではないのでしょうか。

これを実現する為の仲間がLACです。

誰にでも素晴らしい力があります。自分自身の人生において身につけた経験・知識・能力を再発見し、専門家として社会に再度役立てる機会を共有する仲間の集団です。

### <共有する価値>

#### 1. 奉仕の実践

自分自身の得意分野を再発見し、更に磨き上げることで社会への貢献が実現します。プロには、高い値段（付加価値）が付きます。社会に貢献するとは、自分の専門に価値が認められ、評価される事をいいます。専門には相応の責任も生じます。

#### 2. 生活力の三原則

私達は、① 時を守り、② 場を清め、③ 礼を正す。これを実践します。

#### 3. 人間力の三原則

私達は、① 挨拶は人より先に、② 呼ばれたら「はい」の返事  
③ 脱いだ靴は揃え、立ったらイスは入れます。これを実践します。

#### 4. 「立腰（りつよう）」

私達は、姿勢を正すことで、心を磨きます。心と体は一体です。  
常に、「立腰」を心がけ、実践し、習慣として身につけます。

#### 5. 「絶対肯定」の精神

人は人と交わることで磨かれます。互いに良い所を認め合い、高め合い、更に充実した人生の価値を共有します。（長所伸展法）

人の欠点は見えないと言われます。長所と短所は表裏一体です。

（あばたもエクボ。強引・粗暴も情熱的・行動力と評価されます）

では何故、人と接すると腹が立つのでしょうか。心理学で証明されています。

人間は、性欲本能で異性に良い所を見せようと意識し行動する生き物のようです。

逆に言えば、自分の欠点を隠して生きているともいえます。その自分のいやな部分を人のしぐさで見た時、腹が立つ（不快を感じる）ようです。まさに「鏡の法則」です。

# LACの活動内容

1. 5人で1つのチーム（仲間）を作ります。4チーム20人を当初の目標とします。
2. 毎月1～2回の定例会で互いに順番で各自が30分自分自身の人生の経験を話します。聴く4人は、話を聴き終わった後、質問・感想等を話し合い発表者の長所（プロとしての強み・付加価値）を話し合います。必ずだれにも長所・魅力はあります。可能な限り絞り込みます（重点主義・一点集中）。  
そして、5人の仲間が互いにその商品価値を磨き合い、高め合い、応援します。魅力は磨くほどに商品価値を高めます。もちろん、永遠に未達です。市場に対しては、期待を超える感動を提供して初めて商品としての価値が評価されます。趣味の会ではありません。ハイキング・カラオケサークルではありません。人生の価値を高め、社会に貢献し、更に充実した生活を体感する仲間の集団です。
3. LACメンバーは、LAC人財登録カードに自分の商品価値を登録します。企業経営者とのネットワークを深め、商品価値が高く、志の高いLACの素晴らしい人財を企業に紹介し、仲間にとっては自己実現の機会とし、企業に対しては社会貢献できる場と考えます。
4. 毎月の例会では、互いにその商品価値を高めるための日々の取り組み状況や、職場体験報告、工夫改善の進捗報告などを話し合います。  
人間は、個人では弱いものです。まるで小学生の時の夏休み宿題の習慣が一生涯付きまとい自分を苦しめているようなものです。7月20日に1学期が終了し宿題が出ます。特別の人を除き、多くの人は8月の20日を過ぎてもまだ10日ある。まだ1週間ある。まだ5日ある。そしてあと3日という時にあわてて「なんでこうなったんや」と泣きながら宿題に取り組み、9月1日絵を描いて、提出したらまだ絵の具が乾いていないという辛い経験があるのではないのでしょうか。人間の持って生まれた「横着」です。これで人生どれだけ損をしてきたのでしょうか。エリートは、8月初めに終わらせ、楽しい夏休みを過ごします。毎日の細かい計画を立て、日々確認する習慣を身に付けています。これは、10歳くらいまでの家庭環境といわれます。能力の遺伝はありません。皆素晴らしい能力を持って生まれています。成果を上げるエリートは、計画し細かい確認をする習慣を家庭環境から身に付け、幸せ（何をしても成果を上げる）を掴んでいます。エリートの親は、その習慣を家庭環境で子供に身に付けさせて子供がエリートになっています。成果を上げる力は、能力ではなく習慣（『几帳面』）です。LACメンバーで互いに応援し、互いにサポートし、互いに高め合い更に素晴らしい人生を目指します。